

● オープン特別例会のご案内

『メンタリングマネジメント』講師 株式会社 アントレプレナーセンター
 場所 鳥取県民文化会館 第一会議室 代表 福島 正伸 氏
 日時 平成19年 5月19日(土) 14:00~16:00

本年度の会長方針である『メンタリングマネジメント』をより会員に理解していただくとともに、今後の企業人としての企業のあり方を考える上でもう一度原点にかえり、会員各自がメンターとなり『メンタリングマネジメント』を実践していただく為に、本年度の締めくくりとして、5月19日土曜日に福島正伸先生においでいただき『メンタリングマネジメント特別講演』を開催いたします。皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。 実行委員長 井上 法雄

平成18年度
委員長交流会



県出向理事
清水 隆文

平成19年1月27日(土)・28日(日)に皆生温泉旅館組合にて委員長交流会が開催されました。東部5名、中部4名、西部7名、計16名の委員長が参加され、2つのテーマについてディスカッションを行い、その後の懇親会も全員参加され、交流を深めておりました。

『高校生のための就職セミナー』



県出向理事 千馬 高広

平成18年12月11日~13日にかけて、中部・西部・東部の順に高校生のための就職セミナーが開催されました。県青中の統一事業の一環として、ビジネスコース・技術コースの2コースに分かれて講師参加いたしました。東部は最終日の13日に講師を西根副会長、清水県出向・林副委員長にお願いし、県民文化会館にて開催、参加人数はビジネスコース30名、技術コース22名というものでした。各講師とも自身の経験を元に、マナー・心がけ、そして社会人として何が必要なのか等々、特にビジネスコースは盛り上がったようで、質疑応答も盛んであったようです。今回初めてのものでしたが、青年中央会として公共機関との係わりを踏まえ、内容を検証し、次年度につなげればと思います。最後に講師の皆様ご無理を聞いていただき、ありがとうございました。

東部青中ブルーマリンス
からのお知らせ

東部青中ブルーマリンス 代表 岡本 安量

東部青中ブルーマリンスも設立から1年と半年、正式活動から1年が経ちました。チームでリーグ参戦を目指していますが、まだまだレベルアップが必要です。野球に興味のある方！経験のある方！たくさんの方の参加をお待ちしております。本年も皆さんと一緒に楽しんで行きましょう！！

TSCゴルフフェーズからの
お知らせ

TSCゴルフフェーズ 代表幹事 川口 孝治

平成18年7月1日にメンバー規約を作成し、OB会員の皆様にも正式に参加して頂く事ができるようになりました。平成19年は、より多くの会員同士が親睦を図れるよう運営していきたいと思っております。いつでも参加メンバー募集中です！

第7回 TSCゴルフフェーズ 日時：平成19年2月24日(土)~25日(日)
 『遠征ゴルフツアー』のご案内 場所：徳島県 Jクラシックゴルフクラブ

追悼

西川 立幸 会員が
ご逝去されました。

謹んでご冥福を
お祈りいたします。

インフォメーション

●スケジュール

3月例会『青年中央会を考える(案)』
 らしさ委員会 3月15日(木)
 第6回 フラワーフェスティバル 4月22日(日)

オープン特別例会『メンタリングマネジメント』
 5月19日(土)

●新入会員

工藤 陽平 株式会社 シャルビー / 経営戦略委員会
 山根 雅子 山根種苗株式会社 / メンタリング委員会
 橋本 政彦 デジタルプレス(D press) / 総務情報委員会
 岩崎 布留 doorpost / コラボレート委員会
 岸田 健司 AIGエジソン生命保険株式会社 / メンタリング委員会
 坂本 和信 株式会社 サカモト / らしさ委員会

●新社屋落成

オートカフェ EVO ((有) エボリューション・カンパニー)
 経営戦略委員会 委員長 星 宗治
 株式会社 千代エンジニアリング 県出向理事 清水 隆文
 株式会社 エヌ・エル・エヌ 副会長 西根 伸吾

●ご結婚お祝い

総務情報委員会 鉄井 隆
 経営戦略委員会 藤原 正実

編/集/後/記

今年度の委員会活動も折り返し地点を過ぎました。
 みなさん気合を入れて、末脚爆発!! で捲りに捲っていきま
 しょう!! 総務情報委員会 松岡 秀樹



綱 領
 一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

~会長あいさつ~



会長 井上 法雄 NORIO INOUE

年度の半分を終え、会の皆様方も、会全体、また委員会活動にも慣れ、何を為すべきかも明確になっていると思います。年度後半は自分自身の役割をしっかりと見詰め、『メンタリングマネジメント』の精神で相互支援をしながら委員会活動において委員長を支えながら5月の委員会発表ではしっかりとした実績を残せるようにがんばっていただきたいと思っております。さて、話は変わりますが2007年度をむかえ数々の経済団体の新年会に出席させていただきました。一日に二回あるときもありました。やはり話題に上るのは、選挙と経済景気です。選挙については、鳥取県東部青年中央会は、会としては関わりをもちませんので書きませんが、経済問題については、都市部では、景気の回復と言われておりますが、本当に景気は回復しているのでしょうか？鳥取県については、まったく景気の回復感はないのが皆様方の一致した意見であると思っております。神奈川県でのある経済団体の賀詞交換会に出席した際の、神奈川県知事の挨拶の中で日本の人口増加の4都道府県に神奈川県も入っており人口も横浜市は日本で二番目の都市になって経済政策にしても、成長著しいある分野に関して数百億規模の経済政策をするという話をされておりました。その分野の方々とお話しましたが、バブル崩壊前の求人を上回る人手不足である、人材が欲しいという話を聞きました。確かに大企業では、黒字転換で収益が上がり人材不足であるが、同じ業種の中小企業の方たちに聞くと、やはり現状は厳しい、大手からの締め付けもあり収益確保は、困難であるとの答えがありました。

OBでもある常田参議院議員のお話の中でも現在の景気回復は、一部の大手企業のリストラ、収益改善等の結果で本当の意味での景気回復ではないと。我々鳥取県東部青年中央会会員は、景気回復の恩恵ではなく、また、表面だけの利益を求めめるのではなく、本来あるべきの価値と感動を消費者に提供していき、本会のテーマである『時代に挑み、次代を創る。』の精神で自らの手で新しい次代の波を起こしていき、自社を発展させることによって、鳥取県東部中小企業青年中央会の発展、ひいては鳥取県の経済発展に貢献できると考えます。

是非とも、皆様方の熱い力を注いでください。

例会
報告

『新年例会』来賓・OBの方々と積極的に交流を深めよう!!

REIKAI ●● HOUKOKU

コラボレート委員会 委員長 鶴巻 順



1月18日、毎年恒例の新年例会が盛大に行なわれました。来賓・OBの方々をお呼びいたしまして、新年をお祝いする恒例の例会であります。本年度は多数の新入会員が入会されています。新年例会は、中央会ゆかりの来賓・OBの方々が参加される数少ない例会でありますので、積極的に交流を深めて頂くべく、例年にはないサブテーマを設定いたしました。看板にも「来賓・OBの方々と積極的に交流を深めよう!!」と掲げさせていただきました。名刺交換タイムに入りましてからは、各委員長の皆様に誘導して頂きまして、来賓・OBの方々のテーブルに移動し、様々な意見交換を交わしておられました。少し会場が狭く感じられましたが、かえって会場全体が賑わい見え、新年らしい元気いっぱいな例会になったと思います。

最後に、当日大変ご多忙にも関わらず、わざわざ駆けつけて下さいました来賓・OBの方々に感謝の意を表したいと思います。また、例会進行にご協力下さいました現役会員の皆様、大変ありがとうございました。



例会報告

10月例会



「青中議会開催!! 意見を行政にぶつけよう」

コラボレート委員会 委員長 鷗孝 順

10月24日、コラボレート委員会担当の例会を開催いたしました。当委員会は、他団体との積極的交流を目指し活動しております。そこで私達の一番身近な行政であります、鳥取市の竹内市長にお越しいただきまして、我々青年中央会の意見をぶつけてみようかと企画いたしました。そこで青中より代表者2名を選出いたしました。議会の一般質問形式を用いまして、市長と議論をいたしました。まず鳥越会員より「鳥取市の地場産業活性化策について」、そして「青年中央会に対する期待について」という質問内容で議論して頂きました。お二人とも実に堂々と質問に立たれ、当初スムーズに進行できるか心配しておりましたが、井上会長・鳥越会員の話術に大変驚きました。終了後、竹内市長より「本当の議会よりも厳しい質問でした」とのお言葉を頂き、青年中央会の勉強熱心さに感心しておられました。初めての試みで、たくさんの方の反省点はございましたが、いつもには無い緊張したムードでの例会であったと思います。



11月例会



「時代に挑む」-新時代のあるべき姿-

総務情報委員会 委員長 荒田 孝一郎

11月例会では講師に菌興椎茸協同組合理事長常田禮孝氏をお招きし、「時代に挑む」-新時代のあるべき姿-というテーマでご講演いただきました。県のキャッチフレーズ「時代に挑み、次代を創る。」から、次代を担う我々若い世代は何に挑み何を創らねばならないのかを考える場を作りたいと考えました。次代を見据えると、既存の価値観を見直さざるを得ない時がくるという内容もありました。企業においても個人においても「循環型」の「持続可能な社会」を皆が共に意識していく必要があるようです。中小企業ととり1月号に「新しき年の初めにあたって」として講師先生が3ページにわたって寄稿されていたらっしゃいましたが、講演と同じ内容が多々ありました。お読みいただければ講演内容がより分かりやすいかと思われましたのでお知らせいたします。最後に11月例会を共に運営していただきました総務情報委員会の皆さんに感謝いたします。



12月例会



「相互支援社会の創造のために、自社の夢を語り合おう」

メンタリング委員会 委員長 西尾 俊一

平成18年12月21日(木)に第1回12月「夢」例会を行いました。

「相互支援社会の創造のために、自社の夢を語り合おう」というテーマで、7テーブルに分かれ、ディスカッションをしていただきました。自己紹介と自社の紹介、将来の夢、支援してほしい事、支援出来る事など、各テーブルとも熱く語り合い理解を深めることが出来たのではないかと思います。

その後は場所を移し、お酒を酌み交わしながらさらに熱く語り合い、楽しい時間がすごせたのではないのでしょうか。

通常の例会とは違う形式で開催させていただきましたが、委員会メンバーや会員の方々のご支援ご協力があったからこそ無事に終わることができたと感謝しています。

来年度もぜひ、第2回を開催していただきたいと思っております。本当にありがとうございました。



第6回 フラワーフェスティバル 実行委員会より

第6回 フラワーフェスティバル実行委員会 実行委員長

井上 謙

フラワーフェスティバル実行委員会より開催日まであと2ヶ月になりました『第6回フラワーフェスティバルin湖山池』のご案内です。

開催を4月22日(日)『咲かそう ふれあいの花』をサブテーマとして、当日は大勢の参加者を迎え盛大に開催したいと考えさまざまなイベント内容を予定しております。満開のチューリップのもと船による湖山池の周遊体験、湖山池のあしを使った紙すき体験、ペットボトルロケット大会、献血コーナー、飲食コーナー、花のプレゼント、フリーマーケット、一般参加者による販売コーナー等を予定しております。

開催当日は湖陵高等学校様のご協力で会場を花で飾っていただく予定です。実行委員会が始まって当日までの活動内容、会場の様子を確認出来るサイトを準備しましたのでご紹介ください。



フリーマーケット参加者の募集! イベント内容の掲載も随時行います。残り2ヶ月ですが、より良いフラワーフェスティバルが開催できる様、実行委員会メンバー全員が、がんばりますので皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

第6回フラワーフェスティバル実行委員会ブログ
<http://ameblo.jp/seichuu/>



平成18年度

鳥取県中小企業
青年中央会親睦事業

魚釣り大会



県出向理事 鳥越 直孝

平成18年11月5日(日)に米子市水鳥公園にて県の親睦事業『魚釣り大会』が開催されました。東部26名、中部5名、西部41名、計72名で混合チームを作り、はぜの総重量を競い合いました。

優勝チームは総重量2,040gを釣り上げました。

親睦ボウリング大会を終え

サポート委員会 委員長 大田 尊



親睦ボウリング大会を終え皆さんに感謝いたします。本年のサポート委員会では、大きく、三つの目標で活動しています。

1. 新入会員の増加
2. OBとの交流をする
3. 委員会の枠を超えた会員の親睦を図る

8月に新入会会員とOBとの交流を行い、後の懇親会では、かなり盛り上がりました。新入会員からは、委員会を超えた新入会員同士の交流が出来たという感想を頂きこの様な企画を致しました。

それでは、当日ですが、大変盛り上がりました。会長の始球式では、参加者全員のジュースが賭っていましたが、見事ストライクで、獲得することが出来ました。ゴルフは自信が有るがボウリングはと言う人も、過去最高のスコアを出したり、実は隠れた才能が表に出たりと、至るところで歓声があがっていました。本年度は皆様のお陰で会員も多数の入会を頂いております。ただ、現会員のフォローが欠かせません。委員会内だけではなく会全員で盛り上げて行きましょう。